

建交労 ひかい

2023年9月号

発行：建交労 No.234

岐阜農林建設連合支部

〒501-4234

郡上市八幡町五町1-4-15

電話 0575-67-1582

すべての労災・職業病の根絶をめざす

『失業と貧乏と戦争に反対する』 建交労 第25回定期大会



定期大会の討論で発言する畑中書記次長

8月26日から28日、群馬県安中市で定期大会が開かれました。当支部から畑中書記次長が出席しました。

角田季代子執行委員長は、岸田政権が敵基地攻撃能力の保有を可能にする安保3文書を強行決定し、5年間で43兆円の大軍拡を行おうとしていることを強く批判し「失業と貧乏と戦争に反対する」という建交労スローガンのもと、今こそ戦争をさせない運動を広げる」と挨拶しました。

畑中書記次長は、全国労災職業病支部のこの1年間の取り組みについて報告しました。トネルじん肺被災者が裁判をおこなわなくても救済される制度の創設を目指した運動や、電話相談会による組織拡大、神岡じん肺訴訟の到達点とこれからの闘いに奮闘することを発言しました。

尾形訴訟 第4回弁論 開廷

じん肺死を否定することは誤り!
国は、速やかにじん肺死を認めよ!

8月25日、尾形訴訟の第4回弁論が岐阜地方裁判所 304号法廷で午前11時より行われました。建交労 県本部や東濃分会・岐阜分会、救援会のみなさんが傍聴応援に駆け付けてくれました。

第4回弁論では、水嶋意見書に基づく準備書面(3)を提出。法廷でその要旨を小林明人弁護士が陳述しました。

国が、肺がんは急激に増大していかないから死亡への関与はないという主張は明らかに誤りです。

準備書面では、肺がんの進行が体力の衰弱に関連して誤嚥性肺炎の原因になり死亡に至ったことを強く主張しました。

肺がんは顕著に悪化していた

水嶋意見書は、胸部エックス線写真・CT画像の経年変化を読影し「肺癌は進行した 肺内転移巣は死亡

れています。尾形さんも、抗がん剤治療により薬剤性間質性肺炎を発症。肺機能が低下しました。基礎疾患のじん肺が、肺がん治療を制限し、直接死因である「誤嚥性肺炎」の発症に大きく影響したことを主張しました。

低酸素脳症は回復していた

水嶋意見書では「一酸化炭素中毒当時よりは、相当程度、脳機能障害が回復していた可能性は十分にある。」したがって「誤嚥性肺炎の原因に一酸化炭素中毒は直接的には関与していない」ことを述べました。その上で「一酸化炭素中毒による脳機能障害の回復可能性を考慮せず、一酸化炭素中毒のリスクのみを過剰に重視」

している」と国の主張の誤りを徹底的に追及しました。傍聴に参加した方は「(弁護士の要旨の陳述を)聞いて、尾形さんがじん肺・肺がんで亡くなったことが良く分かった。国は反論できるところなどないと思っ

た。裁判を続けて、これ以上ご遺族を苦しめることをやめればいい。」と話しました。

国は、反論の書面を提出するのに2か月程度かかる」と発言しました。裁判所は、反論の書面を10月25日頃までに提出するよう伝えました。

今回は11月10日(金)に進行協議が開かれます。尾形訴訟は、最初の山場を迎えます。不支給決定取消まで、尾形さんとともに私達も全力で闘います。

じん肺被害者の早期救済を！ 第34回 なくせじん肺全国キャラバンを成功させよう！

被害者の早期救済 と労災職業病の根 絶をめざす

このキャラバンは、毎年1回、10月1日に始まる全国労働安全衛生週間に合わせて「すべての労災職業病の根絶」をめざしておこなうものです。今年は、34回目となります。地方自治体や労働局をはじめとする国の機関に要請をおこないます。

また集会やデモ行進などを通して、多くの人にじん肺やアスベストによる被害を理解してもらい、職業病根絶の世論を広げていきます。

キャラバンの成果

じん肺訴訟では、122件にのぼる勝利判決、180件以上の和解解決を勝ち取ってきました。

また、トンネルじん肺訴訟では国の責任を明確にし、粉じん則の改正、積算基準の改定など制度改革を実現しました。

アスベストについても、建設アスベスト訴訟で、2021年、最高裁は一人親方を含めた国の責任を明確に認めました。この判決を受け「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」が設けられ、裁判を行わずに

補償を受けることができるようになりました。

私たちの要求

裁判によらない被害者救済のために「トンネルじん肺基金制度」の創設をめざします。

企業のじん肺加害責任は明確になっていきますが、三井金属鉱業のように責任を認めず、それどころか原告のじん肺罹患をも争うという企業が少なくありません。こうした不当な対応を許さず、すべてのじん肺訴訟の早期の勝利解決をめざしてキャラバン行動に取り組みます。

第34回 なくせじん肺全国キャラバン 日程

10/12 (木)	午前10時～11時	岐阜県要請
〃	午後3時30分～4時30分	経産省(愛知)要請
10/17 (火)	午前10時30分～11時30分	岐阜労働局要請
10/23 (月)	東京集結行動・報告集会	
10/24 (火)	国会請願デモ・三井金属本社要請デモ	

2023年8月の活動報告

- | | | | |
|---------|---------------|----------|----------|
| 8/2 | 新規検査(難聴) | | @おおはし耳鼻科 |
| 8/9 | トンネルじん肺根絶7陣訴訟 | 和解 | @福井地方裁判所 |
| 8/21 | 主治医面談 | | @東濃厚生病院 |
| 8/22 | 神岡じん肺訴訟 | 弁護団会議 | @リモート参加 |
| | 遺族年金不支給決定審査請求 | 応援 | @富山労働局 |
| 8/25 | 尾形訴訟 | 第4回弁論 | @岐阜地方裁判所 |
| 8/26~28 | 建交労 | 第25回定期大会 | @群馬県安中市 |

2023年9月の予定

- | | | | |
|-------|-----------|--------|------------|
| 9/1 | 神岡じん肺訴訟 | 闘争本部会議 | @郡上市文化センター |
| 9/5 | 執行委員会 | | @郡上市文化センター |
| 9/6 | 主治医面談 | | @長森さのクリニック |
| 9/6~7 | 東海ブロック学習会 | | @富山県 |
| 9/13 | 神岡じん肺3陣訴訟 | 弁論 | @岐阜地方裁判所 |
| 9/22 | 神岡じん肺訴訟 | 弁護団会議 | @リモート参加 |

神岡じん肺3陣 弁論 傍聴応援をお願いします
場所：岐阜地方裁判所304号法廷
日にち：9月13日(水)午後2時より

編集後記

夏の終わりは、胸がきゅんとする。子どもの頃、夏休みが終わるのは生きてきた中でダントツの不幸だと思った。昨日までの川遊び三昧の楽しかった時間が終わり、なんか夏の宿題はほぼ残っており、これが泣かずにいられるはずがない。その悲しみの記憶は強烈で、この年になっても「夏の終わりにほくほく」切ない。

孫も小学生になって初めての夏休みを満喫したのだろう。始業式は家族みなに八つ当たりしてから登校したらしい。

一年生でも宿題が出たという。本の感想文を書いたそう。これは、親の力が試されると思うんです。親、親子読書ですてきな感想文を書かせるつもりです!と張り切っていたママは、仕事に忙しくて諦めた。そこで、ママのお母さんの出番となったらしい。常々「りんちゃん、勉強嫌い」の孫である。怒ったりなだめたり最後はお菓子を餌に書かせたという。おお、その様子が目に浮かぶ。お疲れさまでございました。そんな孫のことを娘にも話してやったら「ぶる」と震えたよ、思い出してさ。30cm定規片手に机の横に仁王立ちして感想文書かせたよね、おもしろかったなどと安易な表現をするんじゃない!自分の言葉を見つけて書きなさい!って怒ってさあ、おお怖うだっけ?ちっとも覚えていない。そういえば、私も母親に叱られて泣きながら工作を作った。うん、昔も今も子どもっておんなじってこと?それとも我が家だけかしら。

編集委員 兼山